

コンポジットハイウェイ・アワード2026 応募要領

1. 趣旨・目的

コンポジットハイウェイコンソーシアムは、中堅・中小企業の複合材料に関する技術・製品のうち、国内外サプライチェーンの構築につながるものとして、ユーザー企業等からの評価が高い優れた研究・技術・製品を表彰する「第10回コンポジットハイウェイ・アワード」を実施します。

2. 技術・製品の募集

第10回コンポジットハイウェイ・アワードは、中堅・中小企業等の複合材料に関する優れた研究・技術・製品を広く募集し、受賞案件の選考を行います。

(※部門設定はございません。)

表彰の対象となる研究・技術・製品の例

- 素 材：炭素繊維などの織物、シート等の中間基材やプリフォーム
- 成形技術：プレス、RTM、引き抜き、射出等のFRPの各種成形技術
- 製 品：FRP（他材料とのハイブリッド材含む）を用いた製品
- 解析・評価技術：成形、製品などの解析・評価技術
- サステナブル技術：FRPのリサイクル、持続可能に関する技術

3. 選考方法

コンポジットハイウェイコンソーシアムの参画機関やユーザー企業等による審査を行い、受賞案件（グランプリ、準グランプリ）を決定します。

(1) 1次審査

応募書類による1次審査（書面審査）を行います。

(2) 2次審査

1次審査の通過案件について、コンポジットハイウェイコンソーシアムの参画機関やユーザー企業等による2次審査を行い、受賞案件を決定します。2次審査では応募企業のプレゼンテーションによる審査を行います。

(3) 審査機関

名古屋大学ナショナルコンポジットセンター、岐阜大学Guコンポジット研究センター、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター、産業技術総合研究所中部センター

※以上、1、2次審査ともに参加。

<2次審査参加企業（予定）>（五十音順）

(株)アイシン、(国研)宇宙航空研究開発機構(JAXA)、鹿島建設(株)、スズキ(株)、(株)SUBARU、大和リース(株)、帝人(株)、東海旅客鉄道(株)、東レ(株)、トヨタ自動車(株)、(株)本田技術研究所、三菱ケミカル(株)

(4) 審査基準

審査に当たっては、次の評価項目を総合的に勘案して行います。

- ①技術レベル（克服技術の困難度）
- ②革新性（新規性・独創性・先導性・従来型との相違）
- ③市場価値（技術・製品の市場価値、新たな市場の創出）
- ④波及効果（他の製品・事業への適用可能性、応用可能性）

4. 応募方法

(1) 応募書類の種類

案件の概要資料（様式1）

案件の詳細資料（様式自由）

(2) 応募書類の送付及び問い合わせ

応募書類は、以下のメールアドレスに送付してください。

なお、提出された応募書類等の返却等はありません。

＜応募資料送付先＞ E-mail ; contact@cfrphwy.jp

＜問合せ先＞

- | | | |
|-------------|----------------|------------------|
| ・名古屋大学 NCC | 担当：小松 | TEL 052-789-3282 |
| ・岐阜大学 GCG | 担当：仲井 | TEL 058-293-2400 |
| ・金沢工業大学 ICG | 担当：斉藤、田中、松田、干場 | TEL 076-276-3100 |

(3) 応募期間

2026年6月26日（金）～2026年8月6日（木）

5. 公設試験研究機関の支援

コンポジットハイウェイコンソーシアムに参画する公設試験研究機関では、複合材料の製品・技術に関連する評価試験機や試作成形機を保有し、中堅・中小企業の製品・技術開発を支援しています。本アワードの応募に当たり、新たに評価試験や成形・加工等の実施を行う際には、是非活用ください。

公設試験研究機関が保有する主な試験・成形機器等「全国鋳工業公設試験研究機関保有機器・研究者情報検索システム」(<https://www.meti.go.jp/kousetsushi/top>)

6. その他

(1) 表彰式

「コンポジットハイウェイ コンベンション2026」（2026年9月11日〔金〕開催予定）において、受賞案件の表彰式を行う予定です。

※「コンポジットハイウェイ コンベンション2026」については、プログラムなどの詳細が決まり次第、別途公表します。

(2) 留意事項

- ・対象となる中堅・中小企業の規模は、売上1000億円以内の企業、個人です。グループの場合、筆頭者の規模は、上記となります。
- ・応募件数は1企業（グループ）当たり1件です。

- ・ 展示会や学会等で既に発表するなどした製品・技術であっても、応募可能です。
- ・ 応募に当たっての手数料等はありません。ただし、応募書類の作成やプレゼンテーションによる審査等に係る費用については、応募者の負担となります。
- ・ 前回に受賞した、もしくは前回応募した企業様も応募することができます。ただし、前回と同一の内容では不可です。

以上